

春の収蔵資料展(後期)

赤羽刀と 三次人形

刃 備後三次佐横山信秀作之元治至一月(八公五江戶時代末期)当館蔵

脇差
三原住正家
室町時代末期
当館蔵

刃 大摺上 無銘 伝青江 南北朝時代 当館蔵

令和6年

4月19日(金)~6月9日(日)

開館時間/9:00~17:00 (入館は16:30まで)

会場/みよし風土記の丘ミュージアム
(広島県立歴史民俗資料館)

休館日/月曜日

(ただし、4月29日(昭和の日)、5月6日(振替休日)は開館)
5月7日(火)

入館料/一般200円(160円)、大学生150円(120円)、
高校生以下・65歳以上無料

※()は20名以上の団体。

※次の方は入館料が免除になります。①身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳(障害者手帳)の交付を受けている方。②高等学校までの学校教育活動として入館する園児・児童・生徒の引率者。



三次人形(十日市)天神 昭和8年(1933)頃 当館蔵



みよし風土記の丘ミュージアム
(広島県立歴史民俗資料館)

〒729-6216 広島県三次市小田幸町122
TEL 0824-66-2881 FAX 0824-66-3106
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekimin/>



春の収蔵資料展(後期)

赤羽刀と三次人形

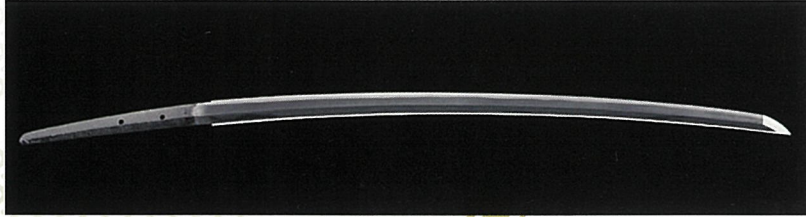
当館では、昭和54年(1979)の開館以来、広島県に関する国・県指定文化財を含む考古・歴史・民俗資料を数多く収集しています。本展では、これらの資料を前期・後期に分けてお披露目します。

後期展では、前期に引き続いて三次人形を紹介するとともに、日本刀(赤羽刀等)を紹介します。

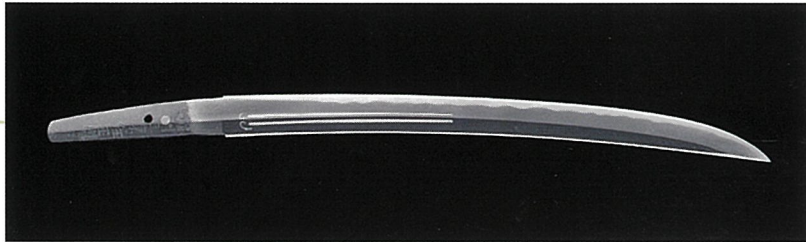
この展示を通して、広島県の歴史・文化に触れていただければ幸いです。



三次人形(宮の峽)天神 万延元年(1860)頃 当館蔵



刀 備州三原住正近作 室町時代末期 当館蔵



脇差 備州三原住正則/明徳元年八月日 室町時代 当館蔵

関連イベント

①記念講演会「日本刀の美と刀匠の技」

日時 4月27日(土) 14:00~16:00
講師 三上 貞直 (全日本刀匠会顧問)
定員 100名 (事前申込・先着順)
参加費 無料

②ふどきの丘 春まつり

日時 5月12日(日) 10:00~15:00
内容 勾玉づくりなど体験イベントが集合。

③ふどきの丘体験教室

第2回「五寸釘の手打ちペーパーナイフづくり」

日時 5月26日(日) 10:00~12:00
講師 上野 敬一 (街鍛冶工房 五寸 代表)
定員 10名 (事前申込・先着順)
参加費 1,000円

④展示解説会

日時 4月28日(日)、5月12日(日) 14:00~15:00

解説 当館職員
※いずれのイベントも展示を観覧される場合、別に料金が必要になります。

イベント①、③への申込み方法
イベント名、氏名、年齢、住所、電話番号
を記入の上、電子申請・Eメール・FAX
はがきのいずれかで当館までお申込み
ください。(先着順)
Eメールアドレス
rmsgakugei@pref.hiroshima.lg.jp

■電子申請はこちらから



(記念講演会) (ふどきの丘体験教室)



三次人形(十日市)洋傘持ち娘
明治20~30年(1887~1897)頃
当館蔵



三次人形(宮の峽)武内宿禰
明治35年(1902)頃 当館蔵

みよし風土記の丘ミュージアム
(広島県立歴史民俗資料館)

〒729-6216 広島県三次市小田幸町122
TEL 0824-66-2881 FAX 0824-66-3106
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekimin/>



アクセス

自動車 三次ICから約10分
三次東JCT・ICから約20分
三良城ICから約10分
タクシー 三次駅から約15分
バス 三次駅から廻神経由三和支所行、
又は上田小隊行に乗り、
風土記の丘入口下車(日・祝日運休)
J R 神杉駅下車徒歩約3km

